



いちごぐみだより

2021年9月発行
社会福祉法人尚徳福祉会
おぐら保育園



虫の声に秋の訪れを感じる頃となりました。子どもたちは夏の思い出とともに、心も身体も大きくなってきました。日中は、まだまだ日差しが厳しいですが、涼しい日には秋を探しに戸外へ散歩に出かけたいと思います。

夏の疲れが出やすい時期です。体調管理に気をつけ、無理をせず、しっかり休息をとって元気に過ごしていきたいと思います。



季節の制作

8月はタンポを使って「あさがお」を作りました。初回は、タンポの持ち手が湿っていたため、タンポを握ることを嫌がる子が多く、計画変更となりました。

2回目は、前回の反省から絵の具を水で薄めず、そのまま使うことでタンポの持ち手が乾いた状態となり、子どもたちは楽しんで活動することができました。そして、絵の具が乾かないうちに霧吹きで「シュッ!!」とすると、絵の具がにじみ、他の色と混ざるなど、変化していく色の不思議を味わいました。

ちびっこお茶会

離乳食の段階が進み、全員が朝おやつを食べられるようになりました。みんな一緒に、大きなテーブルを囲んでおいしそうにおやつを食べている姿は、ほんわかとした雰囲気でもとてもかわいいです。

水遊び



水あそびが大好きな子どもたち。ピチャピチャ、パチャパチャと水の感触を楽しんでいます。時には、みかん組のお友だちに混ぜてもらい、バシャバシャと水しぶきを上げて喜ぶなど、どんどんあそびが広がっています。

☆お願い☆

- ・2日に水遊び閉めを行います。暑い日には体調に気をつけながら水遊びを行いたいです。今月も、引き続き水遊びセットのご用意をお願いいたします。